

# 多久市立病院改革プラン 平成28年度の取り組みと実績

公立病院を取り巻く環境は、医師をはじめとする医療スタッフの不足問題など全国的に厳しく、地域医療の継続が危惧されている状況です。

このため、多久市立病院でも地域医療の継続と充実のため、平成28年度に「新多久市立病院改革プラン」（平成32年度までの5か年計画）を策定し、経営の改善・健全化に取り組んでいます。

## ○平成28年度決算の状況

多久市立病院は、地域医療の中核的役割を担う医療機関として、高度医療の提供とともに、内科・外科・整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科・耳鼻いんこう科等の14科を診療科として、地域に密着した医療サービスを提供してきました。

医師確保の困難さが叫ばれる中で、常勤医師のほか非常勤医師の確保等に努め、診療科の充実に努めています。平成28年度は、今回の診療報酬改定で予定されている療養病床機能の変更に対応するための療養病床機能の見直しを行いました。

その結果、病床利用率の低下で医療収益が悪化し、29,037千円の純損失となりました。

## ○平成28年度の主な事業

地域医療の水準を維持向上させる病院をめざし、機器の充実等に取り組み、電子カルテを導入しました。

また、院内のネットワーク機器の整備を行い、情報共有化で医療環境の効率化を図りました。

災害拠点病院としての機能を有する当院は、昨年発生した熊本地震で、DMAT（災害派遣医療チーム：1隊5人）を派遣し、災害現場で医療活動に従事。被災地での医療支援を行いました。今後も市民から愛され信頼される病院をめざし、経営の健全化に努めていきます。

## ○平成28年度の患者数等の状況

総病床数	105床
入院患者数（年間）	23,497人
入院患者数（1日）	64.4人
外来患者数（年間）	42,238人
外来患者数（1日）	174.5人
病床利用率	61.3%
救急車搬送患者数	248人
手術件数	331件

問い合わせ 多久市立病院 ☎75-2105

# ファミリー・サポート・センター 会員募集!!

「ファミサポートとは、子育てのお手伝いをしてほしい人（利用会員）とお手伝いをしたい人（協力会員）が会員登録をしておこなう有償ボランティアです！」

## ☆ボランティア内容☆

- 塾等への送迎
- 保育後のこどもの預かり
- 用事等でのこどもの預かり
- 預かる場所は、協力会員の自宅や多久市児童センター等です。少しでも時間がある人や興味がある人は、気軽にご連絡ください！

## ☆利用会員へクーポンのお知らせ☆

協力会員が1時間子どもを預かる無料クーポンを配布

（ページ右下）  
クーポンの利用条件

- 利用会員に登録している人、新規登録をした人のみ利用可
- 原則、1時間に1人のみ預かり（休館日の利用不可）
- クーポンの使用は児童センターの預かりのみ（送迎の利用不可）
- クーポン使用期限は1月10日～3月31日まで（1家族1回限り）
- 利用は予約制で予約開始は、1月4日から

## 《預かり可能な時間》

- ① 9時～10時
- ② 10時30分～11時30分
- ③ 13時～14時
- ④ 14時30分～15時30分
- ⑤ 16時～17時

※予約の際は番号でお伝えください

問い合わせ・登録の申し込み

多久市児童センター内 ファミリー・サポート・センター事務所（火曜～日曜 9時～17時） ☎75-5111

クーポン券

おためし1時間無料!

有効期間：平成30年1月10日～3月31日

2018.1 たく日和 10